

第11回京都医療センター 医療連携フォーラム

日時 平成30年9月8日(土) 16:00~18:00
場所 京都医療センター看護助産学校 視聴覚室

主催 京都医療センター

開会の辞

院長 小西 郁生

司会 WHO糖尿病協力センター長 河野 茂夫

●糖尿病“手こずり症例”

生活習慣の改善が困難な肥満症例

認知機能障害により自己管理が困難な症例

糖尿病内科医師

渡邊 知一

小鳥 真司

糖尿病看護認定看護師

合戸 敦子

副栄養管理室長

鳥山 明子

トピックス 糖尿病デバイスの最新情報

糖尿病内科医師

村田 敬

●見逃したくない糖尿病足病変とフットケアのコツ

糖尿病足潰瘍を繰り返す症例

片側の下肢腫脹が持続する症例

糖尿病内科医師

塚本 雅美

コメディカルに必要なフットケアの知識とテクニック

米国足病医

泉 有紀

日常臨床に役立つ靴のチェックと指導のポイント

ドイツ整形外科靴マイスター

Eduard Herbst

●糖尿病日常診療のトピックスと今後の展望

糖尿病内科科長

河野 茂夫

終了後 意見交換会
(食事を準備しております)

※当フォーラムは日本医師会生涯教育制度の対象であり、2単位が取得できます(それぞれ1単位)
カリキュラムコード 【76:糖尿病】【82:生活習慣】

【参加申し込み】TEL 075-641-9161(代) / FAX 075-643-4361

【問い合わせ先】京都医療センター 地域連携支援センター 担当 柴田・梶田

※参加費無料

【症例から学ぶ 糖尿病診療のエッセンス①】
地域連携でこそ生きる京都医療センターの底力